

「みんなで遊ぼうシリーズ」などを行い、保護者とのふれあいの中で、子どもたちを健やかに育んでいける機会を創出します。



子どもたちの自信と
生きる力を育むまちづくり

■教育サポートセンター事業

253万円

平成23年度に開設した教育サポートセンターの相談員を増員します。学校生活に適應できない児童・生徒への支援の強化や家庭訪問による不登校の解消、個別の教育相談の充実など、親身になって応援します。

■中学生の交通安全事業

87万円

自転車による交通事故をなくすため、スタントマンによるスケアード・ストリート教育技法による交通安全事業を実施します。

■学校給食事業

50万円

栄養教諭を活用した食育授業を展開し、児童・生徒の健全な身体づくりを支援するほか、学校給食の放射線量についても1週間ごとに測定し、町公式ホームページや献立表で公表します。

■心身ともに

豊かに暮らせるまちづくり

■高齢者支援事業

1,013万円

高齢者が住み慣れたこの寄居町で安心して暮らし続けられるよう、地域で支えあえる福祉コミュニティの充実を図ります。
・高齢者福祉タクシー事業、寄居町老人福祉センター「かわせみ荘」の天然温泉による「温泉の日」、熱中症を予防するための携帯型熱中症計の配布等を引き続き行います。
・一人暮らし高齢者等の万一の場合に備えた救急医療情報キットの配布や、新規事業として必要に応じて可燃ごみ等を玄関まで収集に向く「ふれあい収集」を開始し、高齢者等の生活支援を行います。



■障害者支援事業

1,405万円

重度心身障害者の町内協定医療機関での医療費の窓口払いを廃止します。
・障害者就労支援センターを開設し、雇用機会の拡充と福祉的就労の場を確保します。
・(仮称)障害者交流センターを開設し、障害者がさまざまな地域活動に参加するための中核施設として運営していきます。

■健康で、安心して

暮らせるまちづくり

■健康づくりの町推進事業

791万円

「健康ふれあいの映画会」の開催など、健康づくりチャレンジポイント事業を充実させます。また、健康レシピやおすすぬウォーキングコースの公募、街区公園へ



の健康運動遊具の設置等により健康づくりの機運を高めていきます。
・ウォーキンググループを立ち上げ、健康増進と仲間づくり・社会参加を推進します。
・新たに、行政区を基本単位とした健康づくり推進員制度発足に向けて事業を展開していきます。



生き生きと学び、
活動できるまちづくり

■生涯学習推進事業

2,100万円

埼玉県のみどり再生支援事業を活用し、運動公園の自由広場を全面芝生化するほか、前年度に引き続き、テニスコートを膝や腰への負担が少ない人工芝へ改修します。



・オリエンテーリングをスポーツと歴史、観光が一体となるようアレンジした、ロゲイニング大会を開催します。

生活環境の快適性を高める
まちづくり

■生活環境整備事業

1億7,039万円

下水道事業では、寄居第1処理分区寄居駅南地区未整備区域の面整備工事に着手し、農業集落排水事業では、折原地区の供用を開始します。また、水道事業では、資源循環工場第2期事業操業に向けた加圧ポンプ場建設工事等を進めます。
・合併処理浄化槽設置整備事業補助金により、くみ取り槽や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促進し、公共用水域の汚濁を防止、快適な生活環境整備を推進します。



■市街地環境整備事業

1,422万円

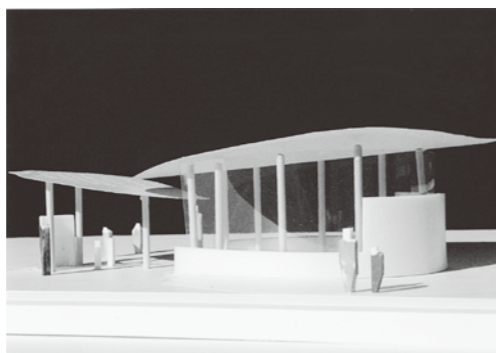
埼玉県の補助制度を活用した中心市街地活性化マネジメ

ント業務、男衾駅周辺まちづくり事業を推進します。

■JR用土駅舎建設事業

2,499万円

駅舎機能に加え、コミュニティ施設として活用できるギャラリー・展示機能などを持った施設を建設します。



■広域道路網整備事業

1億8,901万円

国道254号を補完しバイパス的機能を持つ、町道27号線寄居・小川地区道路の本格的な工事に入り、平成25年度の完成を目指します。また、関越自動車道(仮称)寄居P.A.スマートインターチェンジの建設を促進します。



交通の安全と利便性を高める
まちづくり

■デマンド交通準備事業

2,483万円

デマンド交通の実現に向け、本年11月を目途にテスト運行を開始します。そのための指針となる地域公共交通総合連携計画の策定や、計画策定のための調査業務、テスト運行やシステム構築にかかる所要額を地域公共交通活性化協議会への負担金として支出します。

「こころやすらかに暮らせる
まちづくり

■防災・消防対策事業

910万円

地域防災計画および防災読本の見直し改定を行い、万一の被害を最小限に止める体制づくりを進めます。また、新たに寄居町女性消防サポートを組織し、広報活動や初期消火、救急処置技術の習得等の活動を通じて、防災意識の一層の推進を図ります。

ひとにまちに、地球に
やさしいまちづくり

■エコタウンづくり推進事業

619万円

EV車の導入やEV車用の急速充電器の設置等、寄居町のエコタウンづくりを推進します。また、緑のカーテン設置にかかる補助制度を新設します。



■農林業振興事業

738万円

平成25年秋に皇太子ご夫妻をお迎えして行われる「第37回全国育樹祭」に向けたプレイ

ペント事業や周知を進めます。また、緑の少年団を全小学校に設立し、緑の重要性や美しい里山を守る意識を育てます。

■就業支援事業

383万円

本年9月を目途に(仮称)寄居町ジョブセンターを役場庁舎内に開設し、求職者の就労支援を積極的に行います。

■英語能力向上推進事業

1,767万円

子どもたちが一定の期間英語指導助手(AET)などと交流し、英会話を主とした生活を体験させることにより、英語力と外国人とのコミュニケーション能力の向上を図り、国際的な人材を育てます。

